

東京都立葛西工科高等学校

Tokyo Metropolitan Kasai High School Of Technology



令和7年度 学校案内

2025 School Guide

機械科 デュアルシステム科 電子科 建築科

START 新しい学校生活がスタート

育てる生徒の姿

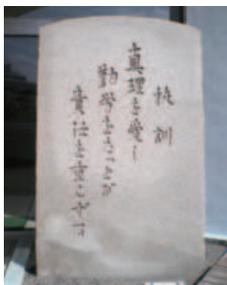
- (1) 心身共に健康で、明るく元気で挨拶のできる生徒。
- (2) 社会に対して、工業人としての「義務と責任」を自覚できる生徒。
- (3) 自ら学び、自信と誇りのもてる生徒。
- (4) 学校生活に対して、積極的に参画することができる生徒。

目指す学校

- (1) 学習指導、進路指導、生活指導を充実させ、心身共に健康な生徒を育成する学校。
- (2) 工業技術者・技能者としての基礎・基本を習得し、キャリア教育を通して工業人としての職業観・勤労観を育む学校。
- (3) 生徒一人一人の個性・能力を一層伸ばして、自信と誇りのもてる活力ある学校。
- (4) 生徒一人一人が学校生活すべてに対して積極的に参画することにより、個々の潜在能力を発現させるとともに、自己肯定感やコミュニケーション能力を高め、「生きる力」を高められる学校。
- (5) 「ものづくり教育」の拠点として、地域から期待される学校。

沿革

- 1962年 東京都立葛西工業高等学校設立を教育委員会公示
- 1963年 開校式挙行
- 1969年 体育館竣工
- 1982年 設立20周年記念式典挙行
- 1992年 新校舎第1期工事竣工
- 2004年 「マイスター型リーディングテクニカルハイスクール」に指定される
- 2011年 葛西工高版デュアルシステム導入
- 2012年 創立50周年記念式典挙行
- 2018年 デュアルシステム科設置
- 2022年 創立60周年記念式典
- 2023年 「葛西工科高等学校」校名変更



校長
鈴木 誠



校長挨拶

高校生活は、楽しく充実した毎日を過ごせることが一番だと思います。

葛西工科高校は、60余年の歴史をもち、充実した設備や特色のある学習環境の中で、将来を担う職業人を育成するため、工業に科学技術を融合させた「工科高校」です。あらゆる工業製品の基礎となる技術を、機械科や電子科、建築科で学ぶだけでなく、デュアルシステム科では、一定期間、学校を離れ、働くときに必要となる知識や技術を学ぶことができます。

本校に入学し、ものづくりの面白さに気付くことができたら、学んだことがきっと、将来なりたい自分を探す上での自信や財産となります。

生徒一人一人の不安や悩みにしっかり寄り添い、思いやりや感謝の心をもって、しなやかに人生を生きていくことができるよう、先生方が全力でサポートします。

葛西工科高校でお待ちしています。

カリキュラム

○工業科目

本校には、機械科・デュアルシステム科・電子科・建築科の4つの科が設置されており、一人一人が未来の工業人、職業人として羽ばたけるようさまざまな専門科目が用意されています。実習系の授業では、クラスを少人数に編成し、きめ細やかな授業を展開しています。あなたの目指す科で、各科ならではの基礎的な知識や基本的な技術はもちろん、より深い専門知識や技術を、三年間かけてじっくりと身につけていきましょう。

デュアルシステム科では、学校と企業が共に生徒を育成します。学校では職業人として必要とされる基本的な知識や技術を学び、「就業実践」では、企業において社会と直接触れ、企業が求める社会人基礎力を養っていきます。

○普通科目

普通科目は、国、社、数、理、英、保体、家庭、芸術を学習します。各科目とも基礎・基本を重視し、生徒の理解度に応じて、しっかりと自分の力を伸ばせるように指導していきます。数学・英語では少人数制の習熟度別授業、さらに英語では、JETプログラムによる外国人英語教師とのチームティーチングが設定されており、他の教科でも、ICT機器を利用するなど、わかりやすく、深い理解につながる授業を行っています。

1年生	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
機械	言語文化	公共	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	音楽Ⅰ	工業技術基礎・機械設計 他 工業科目										HR	人間と社会											
電子									工業技術基礎・電気回路 他 工業科目																						
建築									工業技術基礎・建築製図 他 工業科目																						
デュアル									工業技術基礎・働くこと学ぶこと 他 工業科目																						

2年生	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
機械	現代の国語	地理総合	数学Ⅱ	物理基礎	体育	保健	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合	機械実習・機械製図 他 工業科目										HR	人間と社会											
電子									電子実習・電子製図 他 工業科目																						
建築									建築実習・建築計画 他 工業科目																						
デュアル									実習・就業実践Ⅰ 他 工業科目																						

3年生	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
機械	論理国語	歴史総合	数学Ⅱ	化学基礎	体育	論理・表現Ⅰ	機械実習・原動機 他 工業科目										課題研究	選択科目A・B	HR											
電子							電子実習・通信技術 他 工業科目																							
建築							建築実習・建築施工 他 工業科目																							
デュアル							実習・製図 他 工業科目													就業実践Ⅱ										

※選択科目では、専門教科の他に進学に向けて普通教科から選択出来ます。

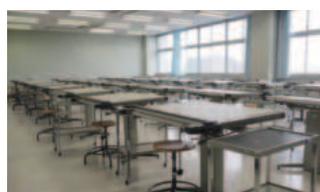
学校施設・設備



機械・デュアルシステム科 旋盤



電子科 電気計測実習室



建築科 製図室



図書室



機械・デュアルシステム科 フライス盤



電子科 通信実習室



建築科 木工実習室



体育館



機械・デュアルシステム科 溶接



電子科 レーザー加工機



建築科 ピロティ



グラウンド

創造を形に機械の技術者へ

3年間で「ものづくり」の基礎から応用まで幅広く学びます。主な学習内容は、工業科目で必要とされる数値・数式の取り扱いや情報技術の基礎、実習では機械加工・手仕上げと計測・溶接・鋳造・電気の基礎・リサイクル(廃プラスチックシステム)工学を1年生で学びます。2年生では機械設計製図の基礎、最先端の工作機械・各種汎用工作機械・エンジン・パソコンなどの実習を行います。さらに3年生では応用として、最先端の工作機械・CAD(コンピュータ支援設計製図)・自動車整備の実習や材料実験、選択制の課題研究などを学びます。

また、3年間を通して各種資格取得に向けた指導も行います。



材料



機械製図



自動車

時間割例

1年生					2年生					3年生							
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1	工業技術基礎	英語コミュニケーションI	音楽I	公共	体育	1	現代の国語	機械製図	機械実習	地理総合	機械設計	1	機械設計	数学II	論理表現I	課題研究	選択B
2	工業技術基礎	公共	音楽I	科学と人間生活	工業情報数理	2	保健	機械製図	機械実習	物理基礎	家庭総合	2	体育	機械設計	歴史総合	課題研究	原動機
3	工業技術基礎	工業情報数理	数学I	言語文化	数学I	3	家庭総合	機械製図	機械実習	数学II	地理総合	3	論理国語	論理国語	論理国語	課題研究	体育
4	工業技術基礎	工業情報数理	体育	数学I	言語文化	4	家庭総合	生産技術	機械実習	生産技術	機械工作	4	論理表現I	歴史総合	化学基礎	選択B	機械実習
5	保健	機械製図	英語コミュニケーションI	機械設計	科学と人間生活	5	体育	機械工作	物理基礎	機械設計	英語コミュニケーションI	5	機械製図	化学基礎	数学II	選択A	機械実習
6	体育	機械製図	LHR	機械設計	公共	6	数学II	英語コミュニケーションI	LHR	現代の国語	体育	6	機械製図	原動機	LHR		機械実習

資格

ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育 基礎製図検定 計算技術検定 情報技術検定

企業で学ぶ、私の未来

「デュアル」とは「二重」という意味の言葉で、本校では「学校」と「企業」のことをさします。校内では職業人として必要とされる基本的な知識や技能を学び、授業の一部として企業へ出向いて、実際に仕事をしながら学習を続けます。卒業までに3か月以上もの日々を企業で過ごすことから、仕事への向き・不向きを判断し、企業が求める人材像について理解することができます。企業で過ごす時間は、コミュニケーション能力や人間関係を養うことにもつながり、1年生から現実社会と強く関わることによって、高校を卒業して社会に出た時の自分を強く意識することができます。大人になった時の理想の自分を目指して、学校と企業で職業人として必要な知識と技術を学びます。



就業実践



ガス溶接



フライス加工

時間割例

1年生					2年生					3年生							
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1	工業技術基礎	工業情報数理	製図	美術Ⅰ	英語コミュニケーションⅠ	1	数学Ⅱ	家庭総合	機械工作	製図	現代の国語	1	論理国語	実習	歴史総合	原動機	原動機
2	工業技術基礎	工業情報数理	製図	美術Ⅰ	公共	2	体育	家庭総合	家庭総合	現代の国語	地理総合	2	数学Ⅱ	実習	体育	化学基礎	体育
3	工業技術基礎	数学Ⅰ	働くこと学ぶこと	言語文化	体育	3	英語コミュニケーションⅠ	体育	数学Ⅱ	地理総合	体育	3	体育	実習	数学Ⅱ	課題研究	化学基礎
4	公共	言語文化	働くこと学ぶこと	体育	機械設計	4	機械工作	実習	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅱ	物理基礎	4	歴史総合	製図	論理国語	課題研究	論理国語
5	体育	公共	機械設計	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	5	物理基礎	実習	現代の国語	保健	製図	5	論理表現Ⅰ	製図	論理表現Ⅰ	課題研究	生産技術
6	数学Ⅰ	科学と人間生活	LHR	保険	科学と人間生活	6	地理総合	実習	LHR	物理基礎	製図	6	生産技術	製図	LHR	課題研究	数学Ⅱ

資格

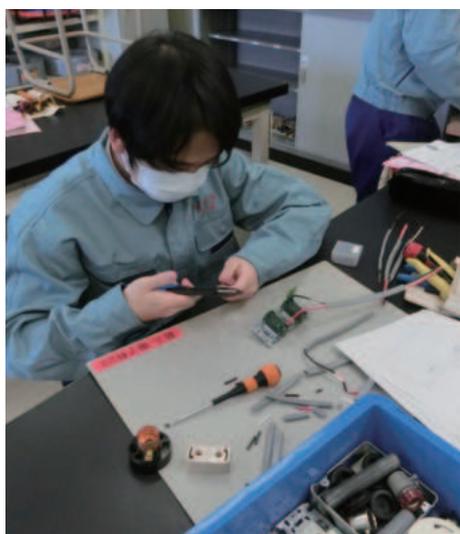
ガス溶接技能講習 アーク溶接特別教育 基礎製図検定 計算技術検定 情報技術検定

その資格が未来を拓く

電子・情報・通信のスペシャリストを目指して、1年生からは基礎学習に重点を置き、電気・電子回路やコンピュータの基本を学び、各種検定試験にチャレンジします。2年生では電気工事士の資格試験にトライします。3年生では、ハードウェア技術・電気通信システム・電子機器などを学び、応用力を身に付けます。実習では、計測技術・電子工作・アプリケーション応用・コンピュータ制御・プログラミングなどを学びます。

また、希望によって各種検定試験、国家資格などの資格取得のため3年間を通して計画的に学習できます。ジュニアマイスター頭彰の称号を取得する生徒もいます。

充実した施設や恵まれた学習環境、少人数制など手厚い指導でみなさんの3年間を応援します。



電気工事士技能実習



電気計測実習



プログラミング実習

時間割例

1年生					2年生					3年生							
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1	工業技術基礎	電気回路	数学Ⅰ	言語文化	数学Ⅰ	1	現代の国語	地理総合	電子実習	物理基礎	体育	1	論理表現Ⅰ	電子実習	化学基礎	課題研究	選択B
2	工業技術基礎	数学Ⅰ	科学と人間生活	体育	電気回路	2	家庭総合	保健	電子実習	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅱ	2	論理国語	電子実習	ハードウェア技術	課題研究	電子回路
3	工業技術基礎	体育	音楽Ⅰ	公共	電気回路	3	数学Ⅱ	家庭総合	電子実習	現代の国語	電気回路	3	歴史総合	電子実習	体育	課題研究	通信技術
4	工業技術基礎	公共	音楽Ⅰ	科学と人間生活	体育	4	英語コミュニケーションⅠ	家庭総合	電子実習	体育	電気回路	4	化学基礎	電子実習	数学Ⅱ	選択B	論理表現Ⅰ
5	英語コミュニケーションⅠ	保健	電気回路	工業情報数理	工業情報数理	5	電子回路	電子製図	電子回路	電気回路	電子回路	5	体育	数学Ⅱ	論理国語	選択A	ハードウェア技術
6	公共	言語文化	LHR	英語コミュニケーションⅠ	工業情報数理	6	物理基礎	電子製図	LHR	電気回路	地理総合	6	通信技術	歴史総合	LHR		論理国語

資格

電気工事士（一種、二種） 工事担任者 消防設備士 危険物取扱者 計算技術検定 情報技術検定 日本語ワープロ検定 ICTプロフィシエンシー検定（P検） 情報処理技能検定（表計算） ITパスポート アマチュア無線技士

建築のスペシャリストを目指して

座学では、建築・建設業で働く上で必要な基礎的な知識を身に付けます。製図では、線を引く基礎から自分で考えて建物を設計するまでを学習します。実習では、1年生は、木工、測量、建築模型。2年生は、施工(仮設・鉄筋型枠・左官工事)、材料実験、インテリア模型。3年生は、施工(木造・鉄骨造・インテリア工事)、管理、環境実験、電気配線、課題研究など幅広い内容を少人数で体験的に学習します。

合格に向けて、3年間の授業の中で計画的に取り組めます。卒業後は2級建築士の受験が可能で、合わせて建築業に関する国家資格である技能検定も希望者は授業外で取り組めます。



鉄骨実習



課題研究



建築製図

時間割例

1年生					2年生					3年生							
	月	火	水	木	金		月	火	水	木	金		月	火	水	木	金
1	科学と人間生活	建築製図	数学Ⅰ	数学Ⅰ	公共	1	家庭総合	建築構造設計	建築計画	現代の国語	建築構造	1	数学Ⅱ	建築製図	論理国語	課題研究	選択B
2	言語文化	建築製図	体育	英語コミュニケーションⅠ	数学Ⅰ	2	建築製図	建築実習	体育	数学Ⅱ	建築製図	2	建築実習	建築製図	化学基礎	課題研究	化学基礎
3	公共	建築製図	言語文化	美術Ⅰ	科学と人間生活	3	建築製図	建築実習	家庭総合	体育	建築製図	3	建築実習	建築法規	論理表現Ⅰ	課題研究	論理国語
4	体育	英語コミュニケーションⅠ	公共	美術Ⅰ	工業技術基礎	4	数学Ⅱ	建築実習	家庭総合	建築構造設計	英語コミュニケーションⅠ	4	建築実習	論理表現Ⅰ	建築法規	選択B	建築施工
5	建築構造	建築構造設計	建築構造	工業情報数理	工業技術基礎	5	建築構造	物理基礎	英語コミュニケーションⅠ	建築計画	地理総合	5	論理国語	歴史総合	建築施工	選択A	歴史総合
6	保健	体育	LHR	工業情報数理	工業技術基礎	6	現代の国語	地理総合	LHR	保健	物理基礎	6	体育	数学Ⅱ	LHR		体育

資格

2級建築士(卒業後) 2級建築施工管理技士補 技能検定(とび、鉄筋施工、大工)

小型車両系建設機械特別教育 移動式クレーン・玉掛取扱者特別教育 パソコン利用技術検定 計算技術検定

1年次 進路ガイダンス

1学年の進路ガイダンスでは、グループワークによる「お仕事マップ」づくりを行い、知らない職業が沢山あること、互いに関係し、繋がっていることに気付きます。それを伝え合うことにより進路視野が広がり、自らの進路を考える「きっかけ」となり、「今後の行動を考える」ことができるようになります。



2年次 生徒全員によるインターンシップ

本校では、全ての教職員がインターンシップ受け入れ企業を個別に担当するため、事前・事後はもちろん、生徒による企業訪問やインターンシップ中の訪問巡回など、「働く体験」が進路選択につながる指導を行っています。



参加した生徒の声

実際に仕事を体験するのはとても良い経験となり、知識や技術を学ぶことができたので参加して良かったと思いました。

企業の声

インターンシップを受け入れたことで、弊社の社員教育になると考えました。若い人が社内にいることから、積極的に声をかけるようになり社内が明るくなった。

保護者の声

はじめは出勤時間を守れるかなど不安でした。社会人として人間関係を学び、どんな仕事をするのか経験を積んでもらいたくて参加させました。



卒業生からのメッセージ



令和2年 機械科卒
坂尾 佑翼さん [日産自動車入社]

【工科高校の経験を活かして】

工科高校では就職をする生徒が多いので、各科それぞれの専門知識や専門技術をしっかりと学び、同時に普通科目も学んでいきます。また、資格取得にも力を入れており、各科の授業に関連する資格を取ることができます。そのため、取得した資格が生かせる企業に就職する生徒もたくさんいます。私は、自動車会社から内定をいただき、高校時代に培ったスキルを伸ばしつつ、心身ともに成長できています。

【中学生へのメッセージ】

工科高校では普通科の学校では体験することのできない貴重な体験や、授業を受けることができます。工科高校の授業はイメージが湧かなくてわからないことが多いと思いますが、先生方が丁寧に教えてくださるので、何も心配はいりません。また、部活動が活発で楽しく活動することができるので、学校見学の機会などにぜひ見てください。

10年後、25歳の君は何をしている？

3年次 将来に向けた進路選択

主な就職先

機械科

いすゞ自動車(株) 教育庁工業高校実習助手 (独)国立印刷局 首都圏新都市鉄道(株) 日産自動車(株)
東日本旅客鉄道(株) 日野自動車(株) 合同製鐵(株) 三和シャッター工業(株) 住友建機(株) グンゼ(株)
東芝エレベータ(株) 日本ケーブル(株) 日立建機日本(株) 丸一鋼管(株) 三菱ふそうトラック・バス(株)

デュアルシステム科 ※は提携企業

並木盛自動車(株)※ (株)不二製作所※ (株)イージーオー※ 坂口電機工業(株)※ (株)スタック※
月島テクノメンテサービス(株)※ 東京メルテック空調(株)※ 西尾レントオール(株)※ 藤澤鋼板(株)※
双葉リース(株)※ いすゞ自動車(株) 首都圏新都市鉄道(株) 日産自動車(株) 東京臨海高速鉄道(株)

電子科

NTT東日本(株) (株)関電工 教育庁工業高校実習助手 京浜急行電鉄(株) 東京臨海高速鉄道(株) 東京水道(株)
(株)ネクスコ東日本エンジニアリング パナソニックCMC(株) (株)日立ビルシステム イノビルテック(株)
(株)地下鉄メンテナンス 東急ファシリティサービス(株) 日本電算(株) (株)ネクスト 富士ソフト(株)

建築科

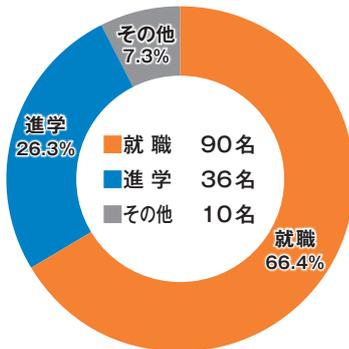
(株)一条工務店 大林ファシリティーズ(株) 住友林業ホームエンジニアリング(株) 大和ハウス工業(株)
(株)ネクスコ東日本エンジニアリング ミサワホーム建設(株) 三井ホームエンジニアリング(株) (株)LIXIL
(株)オクジュー コマニー(株) 佐藤興業(株) (株)佐藤秀 中川インテリア(株) 西谷工業(株)
(株)フォリス 不二建設(株) (株)ペクトル・ジャパン 向井建設(株) (株)ライクス

主な進学先

千葉工業大学 東京情報大学 東京造形大学 日本工業大学 日本体育大学 東京都立産業技術高等専門学校(編入)
東京都立職業能力開発センター 青山製図専門学校 中央工学校 日本工学院専門学校 日本電子専門学校

順不同

令和5年度 進路状況



卒業生による講話



模擬面接

卒業生からのメッセージ



令和元年 建築科卒 小林 駿太さん
[日本大学理工学部海洋建築工学科進学]

【大学進学を考える工業高校】

中学の時から、大学進学を志望していました。建築に興味があり、早めに建築に触れたいと思い、工業高校を選びました。高校で建築の基礎を身に付けることが出来たおかげで、大学では、理解が早く応用をより深く学ぶことが出来ました。また、様々な建築物を見学に行った経験により、理解がより深まり、自分の力になりました。現在、大手建設会社の施工管理職に就職し、中学の時から思い描いていた進路が現実になろうとしています。

【中学生へのメッセージ】

工業高校は、普通科高校より大学進学へ不利だと考えるかもしれませんが、総合型選抜では、専門分野の学習や興味関心をアピールすることが出来るので、有利です。また、数学や英語など普通科の先生もサポートしてくれます。ものづくりに興味があり、専門教科をより早く学びたいのなら、ぜひ学校説明会に参加してみてください。

行事



入学式



対面式



修学旅行



校外学習



体育大会



就業体験



江紫祭(文化祭)



- 4月 入学式
オリエンテーション・対面式
定期健康診断
- 5月 修学旅行(3年生)
校外学習(1・2年生)
中間考査
- 6月 体育大会
体力測定
- 7月 期末考査
- 8月 施設見学会
- 9月 体験入学
- 10月 中間考査
学校説明会
- 11月 江紫祭(文化祭)
就業実践
入試説明会
- 12月 期末考査
入試説明会
就業実践
- 1月 個別相談会
デュアルシステム発表会
課題研究発表会
- 2月 卒業考査
- 3月 学年末考査
卒業式
修了式

SCHOOL CLUB

部活動

運動部



硬式野球部



バドミントン部



剣道部



硬式テニス部



バスケットボール部



水泳部



ラグビーフットボール部



卓球部



自転車競技部

文化部



マシクラフト部



軽音楽部



和太鼓部



自動車部



家庭科部



鉄道研究部



建築部



生花茶道部



演劇部

- サッカー部
- 硬式野球部
- 硬式テニス部
- ラグビーフットボール部
- 陸上競技部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- 卓球部
- 剣道部
- 柔道部
- ダンス部
- 水泳部
- 自転車競技部

- マシクラフト部
- 自動車部
- 建築部
- 園芸部
- 電子部
- パソコン部
- 写真部
- 軽音楽部
- 家庭科部
- 生花茶道部
- 現代視覚文化研究部
- 和太鼓部
- 鉄道研究部
- 演劇部

2024年度 学校説明会等日程一覧

施設見学会 7月23日(火)
7月26日(金)
8月2日(金)

体験授業 9月14日(土)
10月20日(日)

学校説明会 10月12日(土)

江紫祭(文化祭) 11月2日(土)

入試説明会 11月16日(土)
12月15日(日)

個別相談会 令和7年
1月11日(土)

◎ネットでのお申し込みとなります。
※詳細・変更などは本校ホームページをご覧ください。



校舎

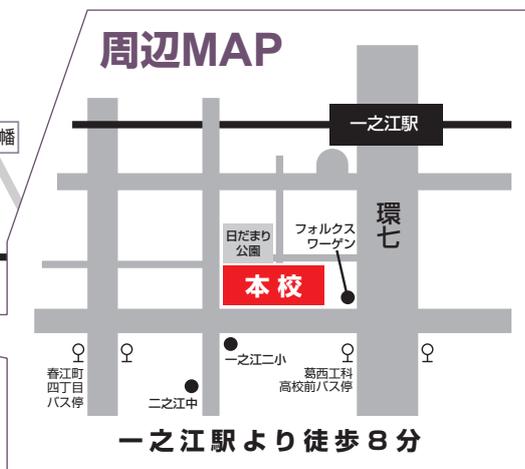
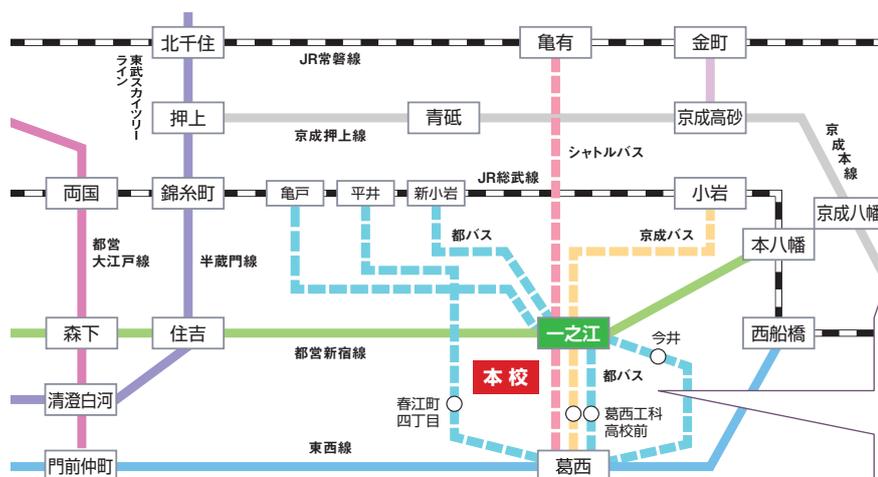


制服(女子はスラックス・ネクタイも選べます。)

個別学校見学

事前にお電話にてお問い合わせください。

アクセス



この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

